



# えんだより

4月

2026年4月2日

桜ヶ丘第一保育園  
 ☎ 042-374-3098  
 FAX 042-374-2828  
 URL kodama-kai.org



## 新入園児 24 名 入園おめでとう！ 子育て・共育でのパートナーとして



新入園児の保護者のみなさん、お子さんの入園おめでとうございます。  
 在園児の保護者のみなさんも、お子さんの進級おめでとうございます。  
 今日から、お子さん・保護者のみなさんと共に、新しい生活が始まりますね。  
 これからお子さんの成長を共に喜び合えることを職員一同嬉しく思います。



新入・進級にあたり、保護者の皆さんの中には、「初めての環境で慣れてくれるかな」「ひとつ大きくなるけれど、大丈夫かな?」と、我が子の新しい環境を心配される方も多いかと思えます。私達は、子ども達にとって保育園は“**第二の家庭**”と考えています。ゆったりと、子ども達のテンポ、目線で受け止めていきます。子ども達は、大人が思う以上に”順応力“を持っています。お仕事の間は、安心して保育園にお任せください。そして、お子さんの力を信じてあげてください。お迎えに来たら、思いっきり抱きしめてあげてくださいね。そして、わが子の声に耳を傾けてあげてください。きっとその日の出来事を、お子さんと共有できますよ。



また、心配なことがあれば、どんな些細なことでも結構です。是非担任にお伝えください。お子さんの様子をお伝えいたします。

今年度は、**新入園児 24 名 (0 歳児 7 名・1 歳児 15 名・3 歳児 1 名・5 歳児 1 名)** を迎え入れ、総勢 125 人/129 名のスタートです。


**2026 年度、どうぞよろしくお祈りします!!**



**【今年もインスタを配信します】**

保育園の良さや、保育園のやっていることを皆さんにお届けします。リアルタイムなお子さんの様子をお伝えしますね。興味のある方は『桜ヶ丘第一保育園』で検索してフォローしてみてください。

(個人情報には、十分配慮いたします。)




コミュナビへの登録ありがとうございました。  
 これかられんらく帳をはじめ、アプリでの発信がふえていきます。  
 コミュナビに関しての号外を発行していますのでご覧ください。  
**欠席連絡は今まで通りお電話でご連絡ください。**  
 よろしくお祈りいたします。

**~4月の予定~**

|        |                 |
|--------|-----------------|
| 1日(水)  | 新入園児親子慣れ保育開始    |
| 2日(木)  | 離乳食説明会(つぼみ・ふたば) |
| 7日(火)  | はじまりの会(もも)      |
| 8日(水)  | はじまりの会(うめ・さくら)  |
| 9日(木)  | 新入園児・乳児健診       |
| 13日(月) | 布団乾燥            |
| 22日(水) | 避難訓練            |



## ～提出書類のお願い～

- \* 保育時間調書
- \* 災害時引き渡し名簿
- \* 緊急連絡先
- \* 送迎車登録用紙
- \* 延長保育申請書

(新たに延長を申し込みたい方は用紙がありますので事務所まで)

締め切り  
4/6(月)  
事務所まで



## 送迎時のお願い

日頃より、保育運営にご理解いただきありがとうございます。  
当園の車での送迎時、待機の為の縦列駐車は“禁止”です。  
一般ドライバーからの苦情で、多摩警察署・多摩市子ども・若者政策課からも指導の連絡が入り、保護者の皆様にも周知しているところです。

当園としても、地域の一員として、地域住民の皆様のご迷惑にならないよう努めることも園の役割と認識し、ワークマンさんのご厚意も受け、誘導員の指示に従って送迎いただくよう、対策をしております。

これには、保育園を利用する保護者の皆様にご協力いただかないと出来ないことです。保護者の皆様も、時間に余裕をもち、ルールを守って送迎してください。

今後も、保育園5台+ワークマン5台=10台分の駐車場を有効利用できるよう、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

## ～新入職員の紹介～

今年度入る職員です。どうぞよろしくお願いいたします。

- ・M (ふたば)
- ・K (つくし)
- ・T (もも)
- ・H (うめ)



## ～おねがい～

貸し出した下着(パンツ)は新品で返却を!

着替えの無いときに保育園で貸す時があります。

衛生管理上、新品を保育園に返却していただいています。ご理解の程、よろしくお願いいたします。



## おしらせ

うめ組年中のWさんの保護者の方からお手紙をもらい、ぜひ新入園児の保護者のみなさんにもお伝えしたいと思い掲載させていただきました。ぜひ一度お読みください。

Wさんは先天性四肢欠損症で生まれつき左肘から先の手がない状態で生まれてきました。

Wさんも年中(4歳児)になり、現在は義手を使っていろいろなことに取り組んでいます。成長する中でいろいろなことがわかるようになり、やりたい気持ちとできない自分(うまくいかない自分)に葛藤し、できない自分は恥ずかしい、見てほしくないとする時期でもあります。

子ども達はひとり一人違います。その子の持っている特徴があるがまま受け入れ、周りの大人が理解し、どんな時もあなたはあなたのままでいいんだよ、と安心してすごせる保育園でありたいと考えています。お互いの違いを尊重し、助け合って楽しく生活できる場となるように保育を行なっていきたいと思います。保護者の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

園長より



うめ組 年少のWの母です。2年前にもお手紙を園だよりに掲載させていただいたのですが、息子のことをご存じない方もいらっしゃると思い、改めて手紙を書かせていただきました。最後までお読みいただけると幸いです。

Wは生まれつき左手がありません。妊娠4週目頃のおなかのトラブルによるものようなのですが、はっきりした原因は分かっていません。数万に1人の割合の珍しいおてての子です。生後2か月からリハビリテーション科に通い、現在は義手を使って食事や工作、運動などの動作の練習をしています。

保育園では、温かく見守ってくださる職員や保護者の方々がいらっしゃり、大変有難く思っております。街を歩いていると、珍しいおててなので、びっくりする方、手がない!手がない!と伝えてくる方等、いろんな方がいらっしゃり、時には親も子も心を痛めることが少なからずあります。

もしお子さんが、Wのおててに疑問を持つことがあった時は

- ・生まれつきのおててであること(痛みはありません)
- ・世の中には色々な人(義手、義足、車いすの方等)がいること
- ・片手や義手を使って何でもできるように練習中であること
- ・もし困っていたら、助けてあげてほしいな

など、お話しして下さると大変ありがたいです。